

報道関係者各位

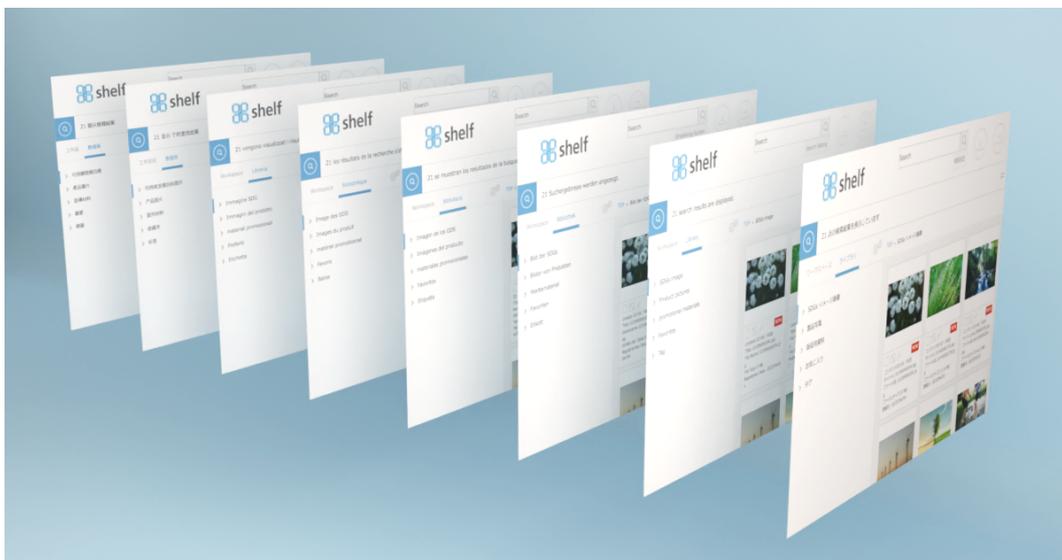
2023年5月8日  
株式会社アマナ

## アマナのクラウド型 DAM サービス「shelf」に 8 言語設定の新機能 ～グローバルなデジタル資産運用と「検索」の利便性向上へ～

コミュニケーション変革をクリエイティブで実現する株式会社アマナ（本社：東京都品川区、代表取締役社長 兼 グループ CEO 進藤博信、以下「アマナ」）は、自社で開発したクラウド型のデジタルアセットマネジメント（Digital Asset Management、以下「DAM（ダム）」）サービス「[shelf](#)（シェルフ）」の新機能として、日本語、英語、ドイツ語、スペイン語、フランス語、イタリア語、中国語（簡体字）、中国語（繁体字）の 8 言語から選べる言語設定を可能にします。

グローバル化が進む日本企業が増える中、海外の拠点やパートナーと連携してデジタルデータを一元管理し、利用者それぞれの言語での「検索」を可能にすることで、必要なデータを必要な時に、適切に使えるようになります。

なお、この新機能は現在テスト運用中、本格的な導入開始は 2023 年 5 月 15 日（月）の予定です。



昨今、デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進やチャンネルの多様化、WEB サイト等でのパーソナライズ化ニーズへの対応により企業のデジタルデータは増え続けています。こうした背景のもと、DAM サービスにおいては、今後ますます「検索」の利便性を求められるでしょう。アマナは、長年培った画像検索の知見を生かし、「ビジュアルで探す」閲覧性と「言葉で探す」言語化の両面から、さらなる利便性の向上に努めてまいります。

## 【shelf について】

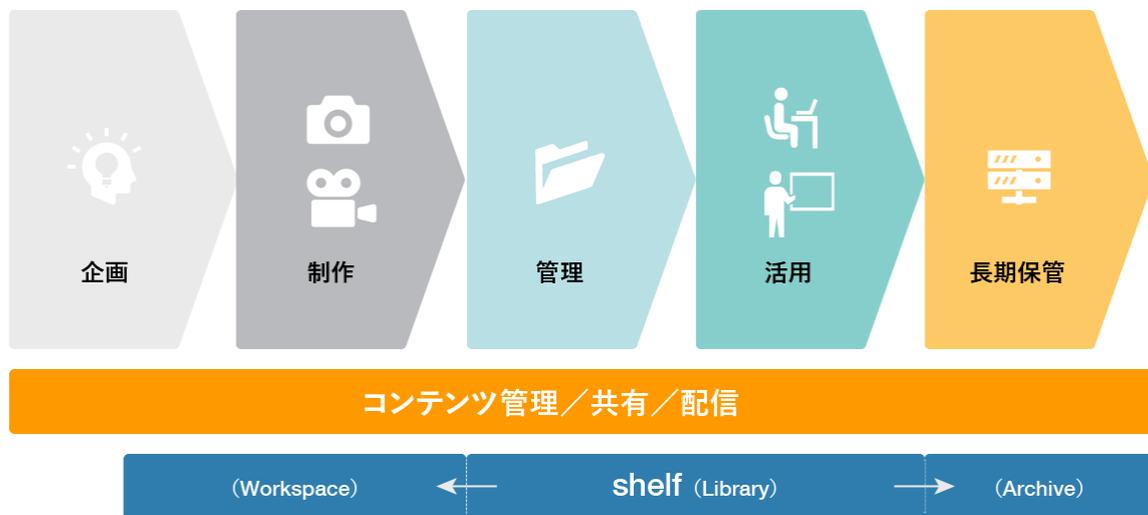
shelf は、膨大な画像データを管理・販売するストックフォトサービスや、年間 15,000 件にのぼるクリエイティブのプロジェクトを手がけてきたアマナが開発・運用する DAM サービスです。2014 年にクラウドサービスとして販売を開始し、現在は、食品・飲料、コスメ、家電・精密機器などのメーカーを中心に 200 社が導入。静止画や動画、ドキュメント、デザインデータ、音声データ、WEB コンテンツなどのデジタルデータを集約し、文字情報（メタ）を付与して管理することで、安全性を担保しながら、データを多角的に利用できる環境を整え、その資産価値を高めてまいりました。  
公式ホームページ：https://shelf.amana.jp/

### shelf のサービス概念図



Workspace	<p><b>コンテンツ制作のプロ、アマナが作った効率的な制作管理ツール</b></p> <p>プロジェクトごとに指定メンバーでWorkspaceを共有、ビジュアル化された画面により、効率と安全を両立しながら校正作業、コンテンツ制作を進行できる、クラウド型制作管理ツールです。</p>	
Library	<p><b>シンプル UI で探せる、使える、shelf のベーシックサービス</b></p> <p>シンプルなデザイン、わかりやすいUIが使いやすいshelf, LibraryはshelfのベースとなるDAMサービスで、データ管理、共有、活用をサポートする機能が揃っています。データ管理のお悩みには、まずLibraryをお試しください</p>	
Archive	<p><b>蓄積すべきコンテンツを無駄なく簡単に長期保存できる</b></p> <p>年月の経過とともに使用頻度は減ったけれども、保管しておくべきコンテンツ。販売終了品の画像、社史を伝えるアーカイブ写真…など”今すぐには使わないけれども、残しておきたい、そんなコンテンツの保管にshelf Archiveをご利用ください。</p>	

### ビジュアル制作フローとコンテンツ管理の最適化



## 【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社アマナ | Communication Design Room / PR 担当：武内、眞田

TEL：090-7819-4897（武内）、070-4576-6867（眞田） MAIL：[pr@amana.jp](mailto:pr@amana.jp)

## 【アマナについて】

1979年に広告写真の制作会社として設立。その後、スチールや動画（TVCM、WEB動画等）、CG（レタッチ、3DCG、アパレルCG）といったビジュアル制作をプロデュースし、提供する国内最大規模の制作会社へと事業を拡大しました。2004年に東証マザーズ（現グロース市場）に株式公開。現在は、豊富なクリエイティブ資源や年間15,000件にのぼる案件で培ったナレッジを活用しながら、クライアント企業の価値が伝わり・人々を動かすコミュニケーション変革をクリエイティブで実現することに取り組んでいます。さらに、アマナが独自に開発した商材（ソリューション）を組み合わせることで、企業のコミュニケーション施策やDX（デジタルトランスフォーメーション）推進をサポートするなど、クライアントと共に企業の価値を高めるプロジェクトを数多く手掛けています。

## 株式会社アマナ 会社概要

代表者：代表取締役社長 兼 グループ CEO 進藤博信

所在地：東京都品川区東品川 2-2-43

設立：1979年4月

資本金：100百万円

証券コード：東証グロース市場 2402

売上高：（連結）17,748百万円 ※2021年12月期実績

従業員数：（連結）820名 ※2023年1月1日現在

事業内容：ビジュアルコミュニケーション事業（コミュニケーション領域における戦略・企画立案、ブランドデザイン&アクティベーション、インナーコミュニケーション、コンテンツマーケティング、コンテンツ制作・編集、プロトタイピング、ムービー／グラフィック制作、WEB制作、その他各種プロモーション施策の立案など）

URL：<https://amana.jp/>